

呉市企業の今期の景況は、駆け込み需要の反動を背景に5期ぶり悪化  
- 駆け込み需要の反動に関する懸念材料があるも、先行きは緩やかに回復する見込み -

- ・ 調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・ 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目について
- ・ 平成26年6月を前年同月と比較
- ・ 平成26年7月～9月の先行き見通しを平成26年6月と比較
- ・ 調査時期 6月中・下旬
- ・ 調査対象 呉市内の業種別主力企業100社 (回答83社、回収率83%)

**【D I方式について】**  
D I (ディフュージョン・インデックス) は、各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす。

$D I = (\text{増加・好転等「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化等「悪い」の回答割合})$

・ 6月の景況を見ると、下の表の通り、**総合(全業種) D I (良い-悪い) は13.6→△1.2**と、全体では前期に比べ、△14.8と大幅に悪化。**業種別**では、**製造業**は、約6.7割の企業が横ばいの回答で、D Iは21.7→4.1と下降した。**非製造業**は、約7.9割の企業が横ばいの回答で、D Iは△25.8→△8.8と下降した。

・ **7～9月の先行き見通し**では、**総合(全業種) D Iは△14.8→0.0**と、前回予測から+14.8と大幅に回復の見通し。**業種別**では、**製造業**は、D Iは△6.5→12.2と上昇する見通し。**非製造業**は、D Iは△25.7→△17.6と少し上昇する見通し。

**総合(全業種)**では、13.6→△1.2と、呉市の景況は前期に比べ、△14.8と大幅に悪化傾向。来期は△14.8→0.0と、前回予測から上昇する見通し。

**業種別概況**は、製造業・非製造業共に前期と比べ悪化の推移となった。6月調査による7～9月先行き見通し D I 数値は、3月調査による4～6月先行き見通しに比べて製造業・非製造業共に上昇する見通し。特に製造業はプラスに転じる見通しとなっている。

**呉市の景況**は、製造業は引き続き自動車関連が好調となっているものの、駆け込み需要の反動を背景に受注や売上が減少となっている。非製造業も、消費の落ち込みや原油高の上昇など懸念材料が多く厳しい状況となっている。また、建設業では仕事量が増えているも「常に人手が不足」といった声もあり雇用に関する懸念も見受けられた。

**消費税増税に伴う貴社・業界の影響等**は、「駆け込み需要の反動による受注額の減少」「受注状況が停滞」など増税に伴い、売上げや消費の減少など企業に大きく影響している状況が見受けられた。一方で、「売上げは戻りつつある」「減少率は想定内」「少しずつ回復傾向」など反動減から回復しつつある状況も伺えた。

**来期の景況**については、駆け込み需要の反動から戻りつつあり、先行きは回復傾向に向かっているも、人件費のコスト・原油高上昇など懸念材料もあり慎重な見方が続く。

業種別景況D I

	26年 3月 実績	26年 6月 実績	今 期			3月調 4～6月 見通し	6月調 7～9月 見通し	来 期		
			回答社数構成比 (%)					回答社数構成比 (%)		
			好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合(全業種)	13.6	△1.2	13.2	72.3	14.4	△14.8	0.0	9.6	80.7	9.6
製造業	21.7	4.1	18.4	67.3	14.3	△6.5	12.2	16.3	79.6	4.1
非製造業	2.8	△8.8	5.9	79.4	14.7	△25.7	△17.6	0.0	82.4	17.6
建設業	△12.5	△14.3	0.0	85.7	14.3	△25.0	△14.3	0.0	85.7	14.3
卸売業	7.1	△30.8	0.0	69.2	30.8	△42.9	△23.1	0.0	76.9	23.1
小売業	16.6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	△14.3	0.0	85.7	14.3
サービス業	0.0	28.6	28.6	71.4	0.0	△14.3	△14.3	0.0	85.7	14.3

業種 DI の推移

(H24.6～H26.6)

